国語 教出 1年 教科書 P.114〜P.121

14 A

# 物語の始まり——竹取物語——

氏名　　組　　番

得点　　／50

## 1

次の——線部の片仮名を漢字に直し、漢字は読み仮名を書きなさい。（各2点×8）

(1) ヒメと王子が出会う。
(2) 朝は毎日五時ゴロに起きる。
(3) ダイタンな発想が必要とされている。
(4) 川に橋をワタす。
(5) 求婚の申し出を受け入れる。
(6) 山頂で朝を迎える。
(7) 誰かの声がする。
(8) 美しい羽衣を手に入れる。

| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | |

## 2

次の言葉を現代仮名遣(づか)いに直し、全て平仮名で書きなさい。（各5点×4）

(1) いひける
(2) うつくしうて
(3) おそはるるやうにて
(4) いとほし

| (1) | (2) | (3) | (4) |
|---|---|---|---|
| | | | |

## 3

次の——線部の古語の意味として最も適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。（各5点×2）

(1) いとうつくしうてゐたり。
ア 立っている。　イ 待っている。
ウ 座(すわ)っている。　エ 独立している。

(2) 「いとほし、かなし。」と思(おぼ)しつることも失(う)せぬ。
ア 苦しい。　イ かわいらしい。
ウ 悲しい。　エ いたわしい。

| (1) | (2) |
|---|---|
| | |

## 4

『竹取物語』が書かれたのはいつごろですか。次の□に入る言葉を書きなさい。（4点）

□時代の初めごろ

| |
|---|
| |

国語 教出 1年 教科書 P.114 ℓ.4〜P.116 ℓ.1

14 B

# 物語の始まり——竹取物語（たけとり）——

氏名　　組　　番

得点　　／50

**1** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

（『物語の始まり—竹取物語—』）

**問一** 〰〰線a・bの言葉を、現代仮名遣（づか）いの平仮名で書きなさい。（各5点×2）

a [　　]

b [　　]

**問二** ——線①「さぬきの造」とは誰の名前ですか。古文中から四字で書き抜きなさい。（10点）

[　　]

**問三** ——線②「いと」、③「うつくしうて」の意味を現代語訳中から書き抜きなさい。（各5点×2）

② [　　]

③ [　　]

**問四** ——線④「不思議に思って」は、古語ではどのように表現されますか。次のうちから選び、記号で答えなさい。（10点）

ア　かなしがりて

イ　をかしがりて

ウ　あやしがりて

エ　うれしがりて

[　　]

**問五** ——線⑤「三月ばかりになるほどに、よきほどなる人になりぬれば」から、かぐや姫についてどんなことがわかりますか。次のうちから選び、記号で答えなさい。（10点）

ア　大人びた少女であったということ。

イ　普通の人間ではないということ。

ウ　並外れて成長が遅（おそ）いということ。

エ　とても美しい姿をしていたということ。

[　　]